

令和5年度 学校評価アンケート結果

アンケートへのご協力まことにありがとうございました。本年度の学校評価アンケートをとりまとめました。本評価は、保護者・児童・教職員アンケートからの意見をまとめたものです。アンケートの結果を受け、本校の教育を改善してさらによりよい学校になるよう努めます。

1. 学校教育目標と学校経営の重点

- (1) 学校教育目標：『地域の良さに気付き、地域を知り、愛する児童生徒を育てる
～明るいあいさつが響き、笑顔が輝く学校づくり～』
- (2) 学校経営の重点：「確かな学力の育成」「豊かな人間性の育成」「学習環境の充実」
「信頼される教職員」「開かれた学校」

2. アンケート結果

* 質問内容は、保護者・児童・職員ともに一致させています。同じ内容に対しそれぞれの立場に向けた聞き方をしています。(以下の一覧の質問項目は実際の質問を若干簡略化しています。)

(1) 全体の結果一覧表と考察 *小数点以下切り捨て

	質問項目	保護者		児童		職員	
		肯定	否定	肯定	否定	肯定	否定
1	楽しい学校生活を送れているか	96%	4%	90%	10%	97%	3%
2	授業により学力・学習意欲が向上しているか	85%	15%	92%	8%	88%	12%
3	教科担任制による授業は有効か	73%	27%	79%	21%	88%	12%
4	習熟度別学習による授業は有効か	76%	24%	87%	13%	91%	9%
5	安全・安心な学校生活を送れているか	97%	3%	93%	7%	91%	9%
6	学校での取り組みにより読書意欲は向上しているか	53%	47%	70%	30%	85%	15%
7	学校での活動を通し友達と仲良く過ごせているか	95%	5%	96%	4%	91%	9%
8	学校は保護者・児童の相談に適切に対応しているか	92%	8%	90%	10%	97%	3%
9	体力・運動能力を育成できているか	86%	14%	89%	11%	91%	9%
10	学校は適切に情報を発信しているか	94%	6%			97%	3%
11	自主性を育成できているか	88%	12%	83%	17%	97%	3%
12	校外学習・行事を通して協調性・判断力・生活力を育成できているか	96%	4%	94%	6%	91%	9%
13	学校はボランティアの仕組みを整えて地域と連携して学校運営を行っている。	87%	13%	90%	10%	76%	24%
14	学習へICT機器を活用しているか	81%	19%	84%	16%	91%	9%
15	保護者や地域と連携して教育活動を行っているか	90%	10%	85%	15%	94%	6%

【考察】

全体的にみると、肯定的な回答が多数を占めています。特に、「楽しい学校生活」「安全・安心」「友達と仲良く」「学校の対応」「校外学習・行事での協調性・判断力・生活力の育成」といった項目については保護者・児童・職員、全てにおいて90%以上の肯定的な回答がみられ、多くの児童が安心して楽しく学校に通うことができているとともに、児童・保護者は職員の対応におおむね満足している様子がうかがえます。

一方、項目によっては、対象によって回答の傾向にばらつきがみられました。「自主性の育成」に関する項目では、児童の肯定的な回答は、職員の肯定的な回答より14%も低くなっていました。自主性という意味を「活動や考え方を全て自分で」と難しくとらえる児童が

いることで、肯定的な回答が低くなっているのかもしれませんが、自主性・主体性の意味もきちんと伝えながら、児童が自信をもって自主性・主体性を発揮できるよう、今後も教育活動を計画していきます。

回答対象を問わず肯定的な回答が低かったのが、「読書意欲の向上」に関するものでした。調べ学習等に図書室の本を活用していますが、物語など、本来の読書の目的である本を読む楽しさを味わわせることに課題がみられました。読書ボランティアの読み聞かせ活動と併せて、学級でも読書活動に取り組んでいきます。

(2) 保護者対象の結果と考察 *小数点以下四捨五入 回答者数 393名 回答率 72%

	質問項目	肯定		否定	
		そう思う	ややそう思う	わない あまり そう思	思わない
1	お子さんは楽しい学校生活を送っている。	66%	31%	3%	0%
2	お子さんは、授業を受けて学習意欲や学力を向上させている。	41%	44%	14%	1%
3	(3年生以上保護者のみ回答)教科担任制により、お子さんの学習意欲や学力が向上している。	21%	52%	25%	2%
4	(5年・6年保護者のみ回答)習熟度別学習により、お子さんの学習意欲や学力が向上している。	29%	47%	21%	3%
5	お子さんは、安全な環境で学校生活を安心して送れている。	58%	39%	2%	1%
6	お子さんは、学校での取り組みや活動によって読書への意欲が向上している。	21%	32%	35%	12%
7	お子さんは、学校で友達と仲良く過ごしている。	59%	37%	5%	0%
8	学校は、保護者や子どもの悩みや相談に適切に応じている。	47%	45%	7%	2%
9	お子さんは、学校生活の中で体力や運動能力を養っている。	39%	47%	13%	1%
10	学校は、HPやお知らせを通じて学校の情報を伝えている。	53%	40%	6%	0%
11	お子さんは、学校生活の中で自主性を伸ばすことができている。	36%	52%	11%	1%
12	お子さんは、校外学習や各種行事を通して、協調性、判断力、生活力などを伸ばしている。	53%	43%	4%	0%
13	”学校は、ボランティアの仕組みを整え、地域と連携した学校運営を行っている。	34%	53%	13%	1%
14	お子さんは、パソコン・IPAD・クロームブック等 ICT 機器を活用し、学習意欲や学力を向上させている。	34%	47%	16%	3%
15	学校は、保護者や地域の方と協力しながら教育活動を行っている。	39%	52%	9%	1%

【考察】

多くの保護者が、自分の子どもが楽しく学校に通い友達関係も良好であると感じていたり、学校を安全・安心な環境ととらえていたりします。本校では、児童が安心して学校生活を送れるような環境づくりに力を入れており、また、児童がけがをしたり体調が悪くなったりした場合にはなるべく早く保護者に連絡をしています。今後も、安心して楽しく通える学校づくりに取り組んでいきます。

本年度から始まっている3年生以上における教科担任制、5・6年における習熟度別学習については、まだまだその教育効果が伝わっていないところもあるようです。教科担任制は、学級の児童を複数の職員の目で見ることができメリットがあり、また習熟度別学習は、本人のそのときの学力に応じた個別最適な学習を行えるメリットがあります。全ての教科、全ての時期での教科担任制、習熟度別学習の態勢を整えるのは難しいのですが、今後でもできる範囲で効果的な学習が行える態勢を築き、学力と学習意欲の向上を図っていきます。

学校からの情報開示の点については、多くの保護者が満足しているのがわかります。学校では、日々の教育活動の様子を定期的にHPにアップしたり、スクリーンを活用した活動報告を行ったりするとともに、緊急性のある連絡事項については迅速な連絡を心掛けております。今後も、大事な情報は漏れなく、速やかにお知らせしていきます。

(3) 児童対象の結果と考察 *小数点以下四捨五入 回答者数 513 名 回答率 94%

	質問項目	肯定		否定	
		そう思う	ややそう思う	わない	あまりそう思う
1	学校生活は楽しい。	63%	27%	6%	4%
2	授業はわかりやすく、よく理解できる。	51%	40%	6%	2%
3	(3～6年生対象) 教科によって異なる先生が授業をすることが、自分の学習にいい影響をあたえている。	45%	34%	14%	7%
4	(5年と6年対象) 習熟度別に学習することで学習内容が理解しやすい。	50%	37%	10%	3%
5	学校では、安心して安全に生活できている。	66%	27%	5%	2%
6	学校で過ごすことで、本を読むのが好きになった。	40%	30%	18%	11%
7	友達とは楽しく過ごせている。	80%	16%	3%	1%
8	困ったときには先生が相談ののってくれる。	58%	32%	7%	3%
9	学校での活動や体育の授業を行うことで、体力が付き、運動ができるようになった。	64%	25%	8%	4%
10					
11	学校では、自分の考えや意見を発表したり、自分で考えたことをやってみたりすることができる。	46%	37%	12%	5%
12	校外学習や行事を行うことで、友達と協力する力や、めあてにむかってがんばる力がついている。	70%	24%	4%	2%
13	学校でのいろいろな活動に協力してくれるボランティアの人がいることを知っている。	67%	23%	6%	4%
14	勉強がよくわかるために、授業でパソコンやアイパッドやクロームブックをよく使っている。	48%	36%	11%	5%
15	学校のいろいろな活動に協力してくれる地域の人や場所があることを知っている。	55%	30%	9%	6%

【考察】

友達とは楽しく過ごせているという質問に対し、80%もの児童が「そう思う」と回答していました。多くの児童が学校で友達と一緒に活動したり遊んだりすることを楽しみにしている様子がわかります。

学習に関しては、「授業はわかりやすく、よく理解できる」という質問に、91%の児童が肯定的な回答をしていました。今後も、児童が主体的に取り組むことができるわかりやすい授業を担任一同心掛けていきます。今年度から始まった3年生以上における「教科担任制」に関しては、その効果に否定的な回答をする児童が21%おりました。学年が低い児童は、担任への愛着が強く、担任から授業を受けたいと思う児童が一定数いるようです。今後、教科担任制の取り組みを続けることで複数の教師の授業を受けることに慣れ、学習への意欲や学力が一層高められると考えています。

「学校で過ごすことで、本を読むのが好きになった」という質問に関して、29%の児童が否定的な回答をしていました。読書は、学力面・情操面・集中力醸成に関して大きな効果を発揮すると考えられています。道徳の教科化、ICT教育、プログラミング学習、英語、

など新たな学習内容が次々と入ってくる中で、じっくりと読書をする時間がとりづらい状況ですが、おすすめの本を紹介し合ったり、ビブリアバトルを取り入れたりしながら、読書の楽しさを感じられる児童を育てていきたいと考えています。

(4) 職員対象の結果と考察

* 小数点以下四捨五入 回答者数34名 回答率75%

	質問項目	肯定		否定	
		そう思う	ややそう思う	わない	あまりそう思 思わない
1	児童が楽しく通える環境づくりができています。	24%	74%	3%	0%
2	わかりやすい授業が行えている。	6%	82%	12%	0%
3	教科担任制を行うことで、専門性を高めた、質の高い授業が行えている。	21%	68%	12%	0%
4	習熟度別学習を行うことで、児童の理解度は高まっている。	24%	68%	6%	3%
5	安全で安心できる学校づくりができています。	26%	65%	9%	0%
6	児童の読書量を増やしたり、読書意欲を高めたりする指導をしている。	24%	62%	15%	0%
7	児童同士で協働したり、遊んだりする場を十分に作っている。	38%	53%	9%	0%
8	保護者や児童の相談にはていねいに対応している。	53%	44%	3%	0%
9	体育や行事を通して、児童の体力・運動能力を向上させることができています。	24%	68%	6%	3%
10	HP やお便りを通じて、教育活動の様子を外部に伝えることができています。	50%	47%	3%	0%
11	児童の自主性を伸ばすために、児童の意見を取り入れたり、児童が主体的に活動できる機会を設けたりしている。	50%	47%	3%	0%
12	校外学習や行事を通して、児童の生活力・コミュニケーション能力・目標達成能力等を伸ばすことができています。	50%	41%	9%	0%
13	ボランティアと協力する態勢を整え、ボランティアの支援を教育活動に有効活用している。	9%	68%	21%	3%
14	I C T機器を有効に活用し、学習内容の定着に役立てている。	38%	53%	9%	0%
15	地域の、施設・人・ものを教育活動に有効活用している。	44%	50%	6%	0%

【考察】

学習面において、本年度から始まった教科担任制に関しては、89%が肯定的な回答をしており、その効果に一定の手ごたえを感じていますが、課題も抱えております。完全な形で教科担任制を実施するためには、学校に配置される教員数の増加などが望まれます。習熟度別学習とともにまだ始めたばかりの取り組みであり、本校の児童にとって最適な形で授業が行えるように今後も運用方法について検討してまいります。

その他の項目では、「児童の自主性を伸ばす教育」「校外学習や行事を通じた児童の生活力・コミュニケーション能力等を伸ばす教育」に関する項目で、「そう思う」とはっきりと肯定した回答が多く見られました。児童の自主性を伸ばしたいという校長の強い思いを受け、職員は、校外学習、行事、その他の教育活動を企画するうえで、児童が主体性を発揮できる工夫を取り入れています。自主性を育てる活動の一環として、学校のルール作りに全校児童が関わりました。自分たちが守るルールを、自分たちも参加して考えることには大きな意義があります。今後も積極的に自主性やコミュニケーション能力を伸ばしていきます。

(5) 学校運営協議会委員対象の結果

	質問項目	肯定		否定	
		そう思う	ややそう思う	わかない あまりそう思	思わない
1	楽しい学校生活を送れているか	90%	10%	0%	0%
2	授業により学力・学習意欲が向上しているか	40%	60%	0%	0%
3	教科担任制による授業は有効か	10%	90%	0%	0%
4	習熟度別学習による授業は有効か	20%	80%	0%	0%
5	安全・安心な学校生活を送れているか	20%	80%	0%	0%
6	学校での取り組みにより読書意欲は向上しているか	20%	50%	30%	0%
7	学校での活動を通し友達と仲良く過ごせているか	50%	50%	0%	0%
8	学校は保護者・児童の相談に適切に対応しているか	50%	40%	10%	0%
9	体力・運動能力を育成できているか	20%	80%	0%	0%
10	学校は適切に情報を発信しているか	60%	40%	0%	0%
11	自主性を育成できているか	20%	70%	10%	0%
12	校外学習・行事を通して協調性・判断力・生活力を育成できているか	50%	50%	0%	0%
13	学校はボランティアの仕組みを整えて地域と連携して学校運営を行っている。	30%	70%	0%	0%
14	学習へICT機器を活用しているか	40%	60%	0%	0%
15	保護者や地域と連携して教育活動を行っているか	30%	60%	10%	0%

頂いたご意見を踏まえ、来年度の取り組みを考え、令和6年度も教職員一丸となって、児童のために努力してまいります。今年度のご協力に心から感謝しています。今後どうぞよろしくお願いたします。